

2017年12月4日

平成30年度 受講希望者説明会 資料



埼玉県立大学 地域産学連携センター

認定看護師教育課程 緩和ケアコース

1. 願書の書き方

- 1) 願書の項目をよく読み、間違いの無いように内容を記載する。
- 2) 記載欄に空白が無いようにする。(該当なし、なし等の記載をする)
- 3) 記載欄は勝手に広げない。決められた範囲に内容を収める。
- 4) 看護過程の5事例について
 - ① 1事例は、1枚に看護過程の展開を記載する。【事例1】
患者紹介、看護課題(問題)、看護目標、看護計画
 - ② 1枚に4事例について、看護の概要を記載する。【事例2～5】

2. 看護過程のまとめ方

<記載のポイント>

- 患者紹介は、看護課題が読み取れる程度の患者の全体像をまとめる。個人情報に記載しない。A氏とし頭文字は使わない。
- 看護課題が読み取れる
 - ・緩和ケアの課題が見えるテーマが良い。緩和ケアのキーワードが入ると分かり易い。例：悲嘆が強い家族の支援、最期まで食べる希望を支えた看護 など
キーワード：痛み、症状緩和、悲嘆、スピリチュアルケア、不安、看取り、意思決定、
家族看護 など
- 看護課題は個別性が見える表現が良い。
#看護診断ではなく、単なる症状ではなく × #痛み、#安楽の変調
表現は、看護課題(問題)の原因・要因と課題(問題)を明確に表現する
例：〇〇〇により、〇〇〇が生じている
〇〇〇の可能性がある
- 看護計画は、実践は個別性のある内容が良い。
 - ・看護目標は、評価が可能な具体的な表現が良い。
 - ・実践内容は、個別性のある内容を記載する。
記載方法はO) 観察項目、 C) ケアプラン、 E) 教育的プラン
 - ・実践した結果が読み取れる。
- 事例2～5について

事例 2	患者の状況、アセスメント、看護問題、実践、評価 が読み取れるようにまとめる
---------	---------------------------------------

3. 筆記試験のポイント

<専門科目Ⅰ>

- 1) 出題範囲…緩和ケア全般
- 2) 自己学習のポイント
 - ① 認定取得のための教育を受ける基礎となるため、しっかりと学習を積んでおくことが望ましい。
 - ② 症状のメカニズム、薬剤、心理過程、緩和ケアに関連する法規・制度等幅広く出題される。記述問題もあるため、確実に覚える努力が必要となる。
- 3) お勧めの図書
 - ① 系統看護学講座別巻 緩和ケア（第2版），医学書院，2014
 - ② ナーシンググラフィカ成人看護学⑥緩和ケア（第2版），メディカ出版，2016
 - ③ 高橋美賀子他：新装版ナースによるナースのためのがん患者のペインマネジメント、日本看護協会出版会，2014
 - ④ 小島操子：看護における危機理論・危機介入（改訂3版），金芳堂，2013 など

<専門科目Ⅱ>

- 1) 出題…事例を中心とした問題
- 2) 自己学習のポイント
 - ① 願書に書いてある事例展開のポイントをよく読んで、学習を積んでおく
 - ② 基本的な文章の書き方（文頭は一マス空ける、段落をつける、である調で統一して書く等）をマスターしておく

4. 面接試験のポイント

- 1) 服装…黒・紺などのスーツ、黒のパンプスが基本
- 2) 面接のポイント
 - ① はきはきと自分の言葉で話せることが望ましい
 - ② 自分の強みと課題を明確にしておく
 - ③ 受講動機は必ず聞かれる。自己の学びを深めたいというだけでなく認定として組織にどのように貢献したいかも含めて考えておくとうよい
 - ④ 緩和ケア認定看護師として、資格取得後どのように活動していきたいのか、ビジョンを明確にしておく
 - ⑤ 緩和ケア認定看護師になるということを意識してのぞむ
 - ⑥ 緩和ケアを目指そうと思った患者さまとの出会いや願書に書いた事例についても答えられるようにしておく



皆様の受講を心よりお待ちしております♡